

2012年度

自然の不思議 - 物理教室

主催 / 日本物理学会・日本物理教育学会・国立科学博物館

第1回

講座名：「**偏光板とセロテープでステンドグラスを作ろう**」 電気通信大学 岡田 佳子先生

開講日：6月2日(土)
申込締切：5月19日(土)

光は波の性質をもっています。自然の光では、その波のゆれる向きが混ざっています。特定の向きをもつ光だけを通過させる偏光板と、セロテープを使って美しいステンドグラスを作り、光波の性質を調べてみましょう。

第2回

講座名：「**ホバークラフトの工作と面白実験**」 千葉県立松戸高等学校 越 市太郎先生

開講日：6月23日(土)
申込締切：6月9日(土)

モーターで浮上し、加速するホバークラフトの工作をします。このホバークラフトは、プロペラにより後方に送り出された空気の一部を底面に送り、ほんの少し浮上します。そのため、ほとんど摩擦のない状態で加速度運動をし、長い廊下などで走らせると、思いのほか速くなります。その他にも身近な物を用いて、とても楽しい実験をやりましょう。

第3回

講座名：「**電子工作にチャレンジしよう**」 産業技術総合研究所 佐藤 昭先生

開講日：7月7日(土)
申込締切：6月23日(土)

クリスマスツリーで自動的に点滅する小さな光は電子回路で動いています。みなさんと一緒に発光ダイオードを点滅させる簡単な電子回路を作ってみましょう。コンデンサーの大きさを変えると光りかたが変化します。

第4回

講座名：「**身の回りの放射線を見てみよう**」 麻布高等学校 加藤 義道先生

開講日：7月21日(土)
申込締切：7月7日(土)

原子力発電所の事故が起こって以来、関心が高まってきた放射線。実際には、私たちの身の回りには事故の前から様々なところからやってくる放射線がありました。放射線の正体は何なのか？身近にある放射線の測定をしたり、観察したりしながら解明していきます。

第5回

講座名：「**熱を使って動かそう**」 電気通信大学 鈴木 勝先生

開講日：8月4日(土)
申込締切：7月21日(土)

やかんの水が沸騰すると、勢いよく蒸気を吹き出します。これを使えば熱を使ってものを動かすことができます。今回は熱を動きに変える装置を作ってみましょう。

第6回

講座名：「**歴史的なレーウエンフックの顕微鏡を作ろう**」

開講日：9月1日(土)
申込締切：8月18日(土)

自然科学に親しむ会 元・上智大学理工学部物理 石川 和枝先生
レーウエンフックは世界で最初の単式顕微鏡で微細な細胞を発見しました。今回は約1mmのガラス球を使ってこの奇妙な顕微鏡を作り、タマネギの細胞を調べてみましょう。ガラス球の大きさによって拡大率がどのように変わるかも調べてみましょう。

会場：国立科学博物館（上野本館 地球館 3階実験実習室）

時間：午後2時～3時30分

対象：小5～中3、高校生の参加も歓迎いたします（参加費：保険料50円）

申込：①講座名・日時 ②氏名（ふりがな）③学年 ④住所 ⑤電話番号 を往復ハガキに記入して、下記の宛先までお送りください（友の会の会員の方は会員番号も記入してください）

* 各講座ごとに受付

お問い合わせ

国立科学博物館 学習企画・調整課 学習支援事業担当

住所：〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

電話：03-5814-9888（平日 8:30～17:30）